

# 鴨川市男女共同参画推進審議会 令和3年度 第4回会議 会議録

[期日] 令和4年3月17日(木)

[時間] 午後3時00分～3時53分

[場所] 市役所4階大会議室

## [出席委員]

氏名	備考
浅沼 紀子	
上野 ひろ子	
齋藤 守彦	
立野 慶子	副会長
角田 佐智子	
速水 昭雄	会長

(アイウエオ順・敬称略)

## [欠席委員]

氏名	備考
黒川 洋子	
長谷川 裕一	

(アイウエオ順・敬称略)

## [市関係者]

氏名	所属・職	備考
長谷川 孝夫	鴨川市長	
滝口 俊孝	経営企画部経営企画課長	
岡安 泰弘	経営企画部経営企画課主幹	
内木 久美子	経営企画部経営企画課秘書広報係長	

[傍聴者] 0名

## [会議資料]

- 1 次第
- 2 出席者名簿
- 3 席次表
- 4 資料1 第3次鴨川市男女共同参画計画（成案）の最終確認について

- 5 資料2 第3次鴨川市男女共同参画計画（成案）
  - 6 資料3 第3次鴨川市男女共同参画計画（成案）の概要版
  - 7 資料4 答申書（案）
  - 8 鴨川市男女共同参画推進審議会令和3年度第3回会議 会議録
  - 9 千葉県男女共同参画センター情報誌「e パートナーちば」
- 

## 1 開会（午後3時00分）

配付資料の確認後、鴨川市附属機関等の設置及び運営等に関する指針により、会議を公開とするほか、傍聴並びに報道機関による取材を許可し、会議録作成のために録音する旨を説明した。

## 2 市長あいさつ（要旨）

委員皆様のご協力で進めてきた第3次鴨川市男女共同参画計画も、最終段階を迎えることとなった。これまで3回にわたる会議における活発なご審議と多くの貴重なご意見に対し、改めて感謝申し上げます。その成果となる計画案について、2月から3月にかけてパブリックコメントの手続きが完了したことから、今回、計画の最終案についてのご審議をよろしくお願い申し上げます。

## 3 会長あいさつ（要旨）

委員皆様には、第4回会議にご出席頂き、厚くお礼申し上げます。過去3回にわたる審議会のなかで、「骨子案」、「素案」、「原案」についてご協議頂き、この度は、「成案」についての最終確認となる。本日は長谷川市長に対して、計画の答申を行うこととなっており、答申（案）についても忌憚のない意見をお願いする。

## 4 議事

鴨川市附属機関設置条例第5条第2項の規定に基づく会議の成立を司会から報告した後、同条第1項の規定に基づき、速水会長が議長となって議事を進行した。

また、議長から、齋藤守彦委員及び角田佐智子委員を会議録署名委員として指名した。

### 議事（1） 第3次鴨川市男女共同参画計画（成案）の最終確認について

資料1、資料2、資料3により、事務局から説明し、資料のとおり承認した。

コメント及び質疑等は次のとおり。

（速水議長）

資料2の8ページ「外国人登録人口の推移」について、令和2年度における減少は新型コロナウイルス感染症の影響とあり、この傾向は鴨川市だけでなく、世界的、全国的にも同様であると想像できるが、そのように捉えて良いか。

(事務局)

お見込みのとおり。

(角田委員)

計画書のサブタイトルについて、本編の表紙では「・・・実現をめざして～」となっているが、概要版では「・・・実現に向けて～」と表現が異なっているが、何か意図があるのか。

(事務局)

概要版を作成する際の誤植とチェック漏れであり、本編の「・・・めざして～」に合わせて修正させて頂く。

(上野委員)

計画書 11 ページ「18歳未満の子どものいるひとり親世帯の状況」のグラフの説明文について、平成 22 年と令和 2 年の国勢調査数値を比較しているが、直近の 27 年との比較ではなくて良いのか。

(事務局)

本計画における統計調査は、幅広い期間での傾向を捉えるため、人口や世帯数などのグラフと同様、ひとり親世帯の状況についても、直近ではなく最も古い年の数値との比較としたい。

(齋藤委員)

計画書 3 ページに、「『男女共同参画社会』の形成はSDGsの『ジェンダー』と『平和』に対応しており、」とある。「ジェンダー」と男女共同参画との関連はイメージできるが、一方で「平和」との関連をどのように捉えたら良いか。また現在、日本は平和であるが世界的に見れば必ずしもそのような状況ではなく、国際社会を生きる将来の子ども達に対し、男女共同参画の啓発を通じた平和教育についても、進めて頂くよう希望する。

(事務局)

暴力やいじめのない家庭や学校、性別に関係なく活躍できる地域社会など、様々な種類の平和な環境を広げることが、ひいては世界平和に繋がるとの考え方にに基づき、併せて本市第 4 次 5 年計画との整合を図るため、本計画において男女共同参画社会と平和を関連づけたものである。県の協力により毎年実施している小中学生へのセミナーにおいて、男女間の交際における「デートDV」をテーマに啓発を継続しており、今後も引き続き実施して参りたい。

## 議事(2) 答申(案)について

資料 4 により、事務局から説明し、資料のとおり承認した。

コメント及び質疑等はなし。

## 5 答申

速水会長から長谷川市長に答申書を手渡した。

市長のコメント（要旨）は次のとおり。

4回にわたる審議会を経て、本計画の成果指標や各種事業のなかに、健康や福祉、防災、SDGsなどの要素が盛り込まれ、前計画の取組を更に前進させる内容とすることができましたこと深く感謝申し上げます。計画の実行性を確保するためには、効果的かつ継続的な意識啓発が何よりも大切であり、すべての市民が主役となれるまちをめざし、オール鴨川体制での計画推進に努めて参るので、委員皆様の更なる協力をお願い申し上げます。

## 6 その他

事務局から、委員の任期及び来年度の会議について連絡した。また、浅沼紀子委員が令和4年度から5年度を任期とする千葉県男女共同参画地域推進員に就任したことを、併せて報告した。

## 7 閉会（午後3時53分）

以上

---

鴨川市附属機関等の会議の公開に関する実施要領第7条第3項の規定により、男女共同参画推進審議会第4回会議における会議録の内容について確認します。

令和3年3月29日

角田 佐智子

齋藤 守彦